



第43期 年次報告書

2023年1月1日 ▶ 2023年12月31日

人が未来—Next Technology Frontier®

Alps 株式会社 アルプス技研

証券コード：4641

Contents

第12次5ヵ年計画	01
特集 介護事業	03
経営理念・ごあいさつ	05
トピックス	07
サステナビリティの取り組み	09
決算ハイライト	10
連結財務諸表	11
セグメント情報	12
会社概要/株式の状況	13

第12次 5 年計画 (2028年までにありたい姿)

定性目標

技術を活用し共創社会のパートナーへ挑戦

1

技術系アウトソーシング事業の新領域への挑戦

最先端の技術を身に着けた技術者を育成し、既存の枠に捉われない新たな事業・業務の領域へ挑戦します。

2

新たな収益の柱を創る

農業・介護事業は、テクノロジーとの融合を強化し、事業の拡大と収益力の向上を目指します。

3

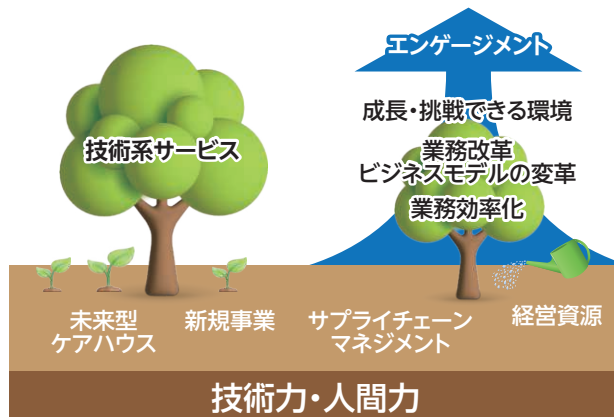
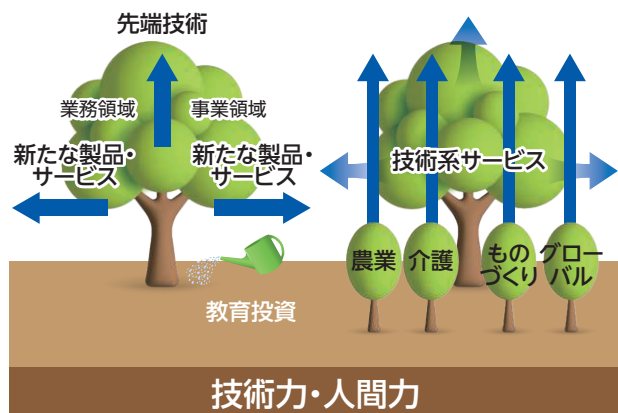
持続可能で豊かな社会の創生へ貢献

当社グループの持つ技術力、人間力を生かして社会的課題である地方創生に繋がる、新規事業の創出を目指します。

4

デジタル化で多様な人材が活躍する組織・風土の醸成

社内に点在している経営資源を一元管理し効率化を進めることで、多様な人材がより活躍できる体制を目指します。



定量目標 ローリングプラン

(単位：百万円)

	2023年度 実績	2024年度 予想	2025年度 計画	2026年度 計画
売上高	46,216	49,500	52,700	55,500
営業利益	4,982	5,200	5,400	5,700
経常利益	5,053	5,300	5,500	5,800
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,696	3,500	3,600	3,800
ROE	22.7%	20%以上	20%以上	20%以上

2024年度事業方針

- 1

自らの技術サービスに誇りを持ち
新たな価値を提供する
- 2

全社員が互いの価値を高め合える
人材集団となる
- 3

企業価値向上につながる新規事業の
成功と変化を見据えた組織を構築する

自らの価値を向上させ、
企業価値を高める



ふれあいの杜 さがみ湖

～シニアの新しい暮らしを提案する
未来型賃貸住宅～

“自然や人とのふれあいを”通じ、
元気な高齢者の方々がひとりにならず、
新たなお仲間と人生をさらに特別なものに



(株)アルプスケアハート

2021年から神奈川県相模原市を中心に訪問介護事業をスタートし、
現在では10拠点を展開しています。

事業所

相模原市（橋本、淵野辺、相模大野）、
町田市（成瀬）、横浜市（菊名、東神奈川）、
川崎市（元住吉、武蔵新城）、八王子市（南大沢、八王子）

アルプス技研の強みである技術力を活かした介護システムを導入し、
更なる業務効率化によりサービスの質向上を図ってまいります。



CAREHEART_001



※写真はイメージです



ご入居・説明会参加などのお問い合わせはこちらまで

TEL 0800-888-6186

運営会社：(株)アルプスケアハート

仲介会社：神奈川ロイヤル(株)

【受付時間】月～金曜日 10:00～16:00

(株)たんぽぽ四季の森

「たんぽぽ四季の森」が2024年1月4日に連結子会社となりました。

会社概要

会社名	株式会社たんぽぽ四季の森
事業内容	サービス付き高齢者住宅事業／居宅介護支援事業／訪問介護事業
所在地	神奈川県横浜市旭区上白根町字長坂774番181
資本金	10百万円

アルプスケアハートや、ふれあいの杜 さがみ湖とシナジーを発揮し、企業価値の向上を目指してまいります。

経営理念 *Philosophy*

Heart to

ごあいさつ *To Our Shareholders*

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。ここに「第43期年次報告書」をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。当社は、2023年7月1日をもちまして、おかげさまで創業55周年を迎えることができました。これもひとえに、株主の皆様をはじめ、全てのステークホルダーの皆様のご支援の賜物と心より感謝し、厚く御礼申し上げます。

第43期（2023年1月1日～2023年12月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行されたこともあり、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、地政学的リスクの顕在化を契機とした物価上昇、世界的

な金融引き締めの影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しする可能性があります。また、中東地域をめぐる情勢、国内の金融政策の変化にも十分注意する必要があります。こうした社会・経済環境の中、大手製造業

Heart

社会や企業の発展も、個人の成長も技術開発も、全て人間関係が基本であることを認識し「人と人との心のつながりを大切にしよう」という意味を表しています。

各社は、競争優位に向けた研究開発の先行投資を維持しており、当社グループに対する要請は堅調に推移いたしました。当社グループは経営理念「Heart to Heart」のもと、「チームアルプス」というビジョンを掲げ、グループの総力を挙げて新たな事業に挑戦し、企業価値の向上を目指しています。第12次5ヵ年計画の「技術を活用し共創社会のパートナーへ挑戦」というスローガンのもと、製造業のパートナー企業にとどまらず、技術を活用し、広く社会のパートナー企業として社会と共に新たな価値を創造していく取り組みを開始し

ました。2024年度の事業方針は「自らの価値を向上させ、企業価値を高める」を掲げました。全社員一人ひとりが自分の価値を向上させることに注力し、企業価値を高めていくことで未来を切り拓いてまいります。

これからも株主の皆様のご期待にお応えできるよう、全力で取り組む所存でございますので、引き続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

今村 篤

トピックス

神奈川文化賞受賞

第72回神奈川文化賞を創業者 最高顧問
松井 利夫が受賞しました。

神奈川の文化の向上発展に尽力しその功績
が顕著である個人・団体に贈られる賞で、
産業分野で起業家育成や地方創生に貢献した
功績が認められました。

2023年11月3日に神奈川県民ホールにて、
贈呈式が執り行われました。



※前列右から2人目が松井です。

わが人生が書籍化

創業者 最高顧問 松井 利夫の神奈川新聞
連載記事「わが人生」が書籍化されることと
なりました。2023年7月～2023年9月の間
掲載され、愛情と厳しさを基本とした生き方を
貫いたこれまでの人生がつづられております。
書店でもお買い求めいただけますので、ぜひ
ご覧ください。

出版元 : 神奈川新聞社

出版予定日 : 2024年4月上旬



アルプスロボットコンテスト開催

2023年度は、「社会的課題である農業の担い手不足」解消につながる「アグリテック」ロボットをテーマといたしました。優勝した京都営業所は、高いロボットの完成度と的確なオペレーション、優れたチーム力により、最も多くの茄子を収穫しました。



アルプスカップ開催

2023年10月、第11回フットサル全国大会「アルプスカップ2023」が開催され、グループ会社含め各ブロック予選を勝ち抜いた15チームが集結しました。

5年振りの全国大会という

こともあり、全国規模の社員間交流が行われました。加えて、家族や仲間の応援もあり、人と人とのつながりや健康増進が深められた大会となりました。



サステナビリティの取り組み

○人的資本に関する状況

当社は、「人が未来」とあるという考え方から、人的資本への積極的な投資を行っております。また、創業以来、技術力・人間力の向上に力を入れており、技術者一人ひとりのキャリア開発をサポートしております。

管理職^{※1}に占める 女性労働者の割合^{※2}

6.7%

2026年度目標 6%



男性社員の 育児休暇取得率^{※2}

71.4%

2022年全国平均 17.13%



男女賃金の差異^{※2} 男性の賃金を100とした場合

正 規	84.8%
非正規 ^{※3}	53.6%
全 体	81.0%



採用・多様性^{※4}

国籍・性別問わず採用
外国籍人材は
13か国 520名



人材の育成^{※2}

会社で用意 する講座	1,085 講座
各拠点での 勉強会	2,463 回



健康^{※2}

定期健康診断 受診率	100%
ストレス チェック受診率	99.3%



※1…管理職とは部下を持つ職務以上の者、部下を持たなくてもそれと同等の地位にある者となります。

※2…2023年12月末実績

※3…非正規の男性社員には、定年再雇用で賃金の高い技術者が多く含まれていることにより差異が生じております。

※4…該当の連結には、海外現地法人の社員は含んでおりません。

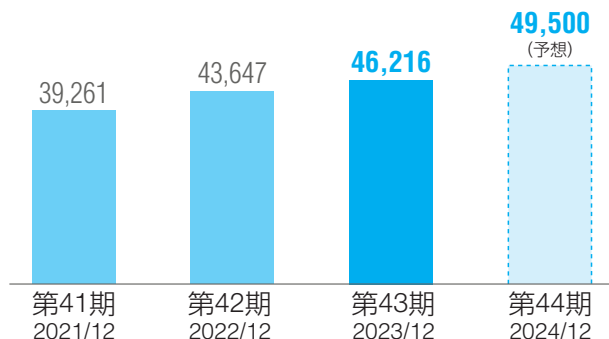
決算ハイライト

詳細はWEBサイトをご覧ください。

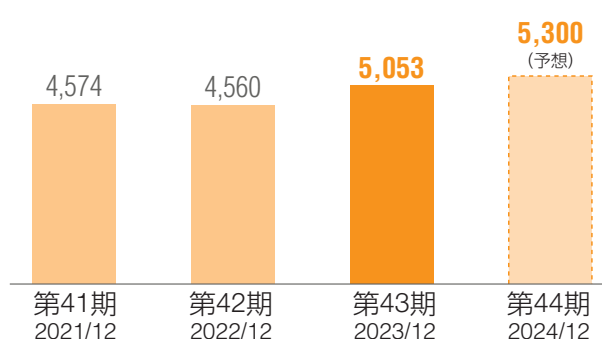
<https://www.alpsgiken.co.jp/ir/library/index.html>



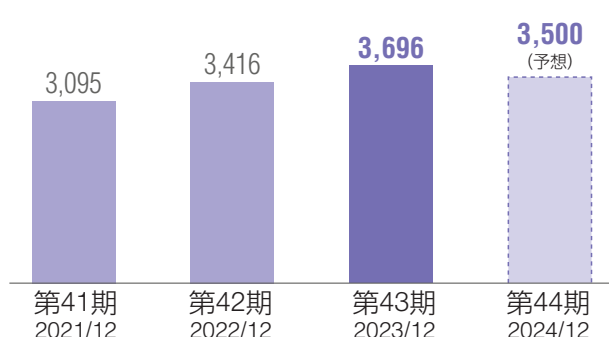
売上高 (百万円)



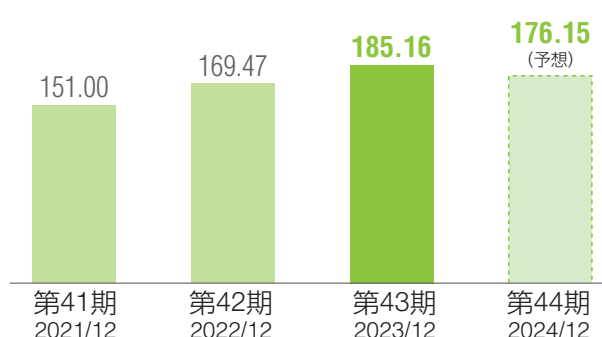
経常利益 (百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)

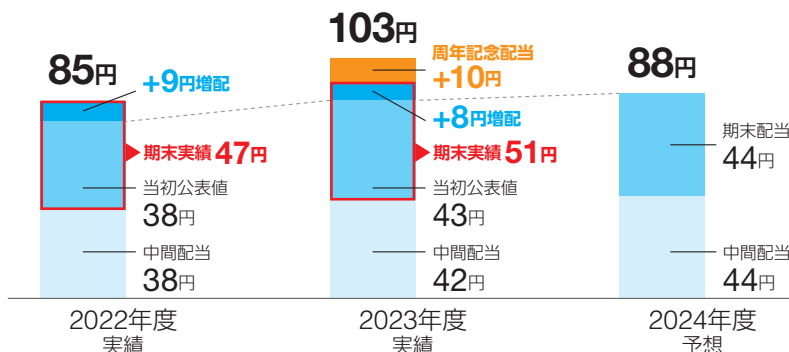


1株当たり当期純利益 (円)



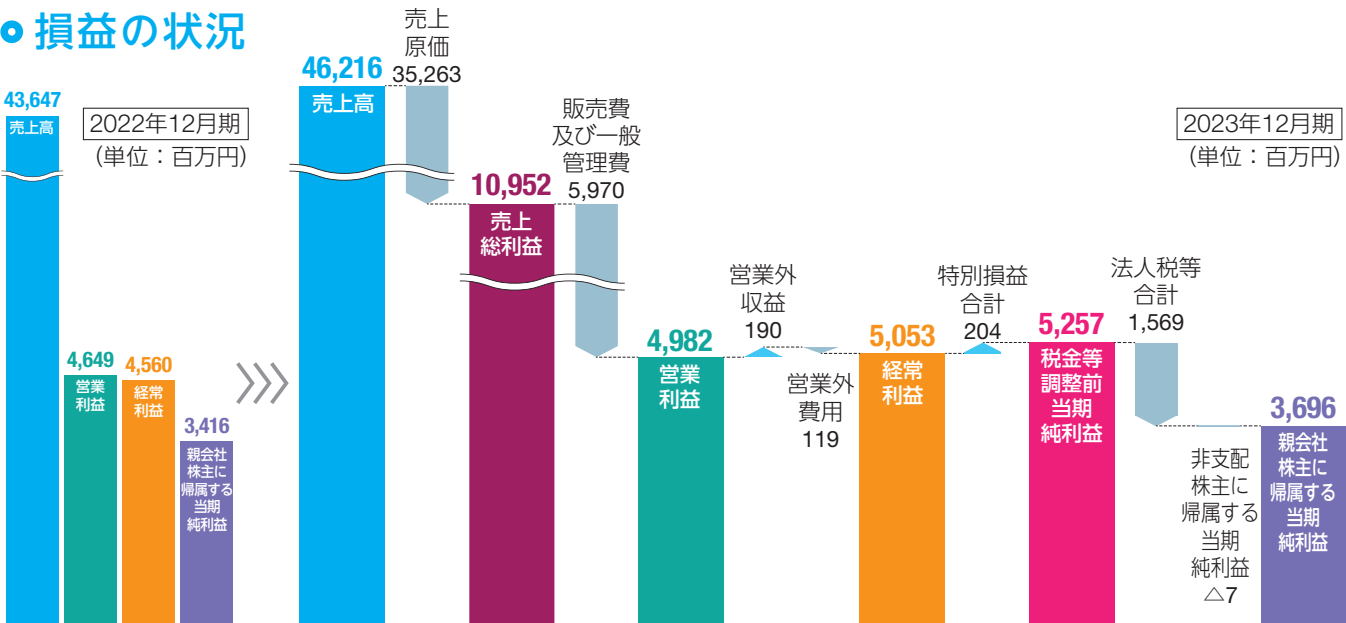
配当に関する基本方針

- 連結ベースでの配当性向50%を基本とする
- 中間配当金は年間配当金の50%を目処とする
- 業績にかかわらず年間配当10円を維持する(安定配当の見地)

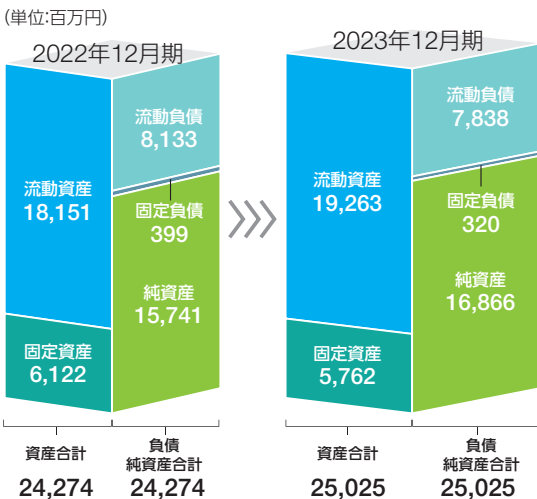


連結財務諸表

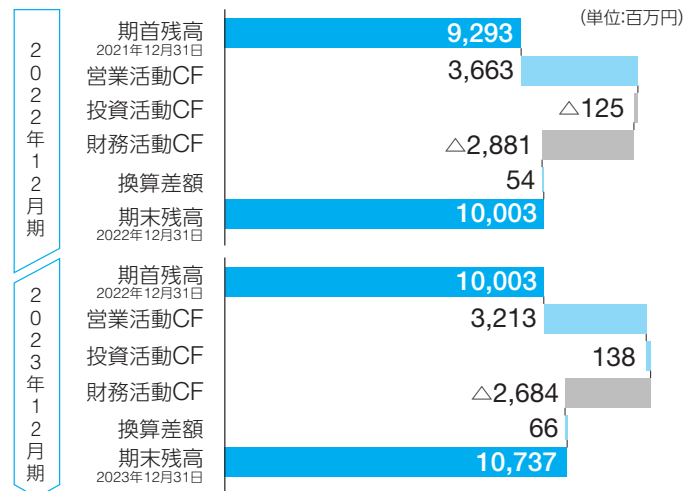
● 損益の状況



● 資産・負債・純資産の状況



● キャッシュ・フローの状況



セグメント情報

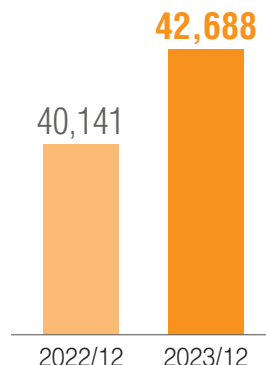
アウトソーシングサービス事業

優秀な人材を確保するためリファラル採用などの施策に注力いたしました。また、先端技術分野や成長が期待できる環境分野の技術教育を強化し、チーム派遣等の営業施策と連動した取組みにより、引き続き稼働率は高水準を維持し契約単価も上昇いたしました。その結果、当連結会計年度における売上高は426億88百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は45億48百万円（同2.7%増）となりました。

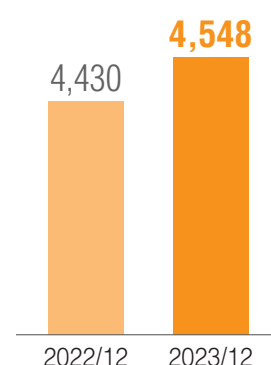
2023年12月期

(単位:百万円)

売上高



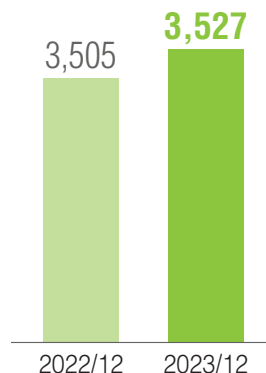
営業利益



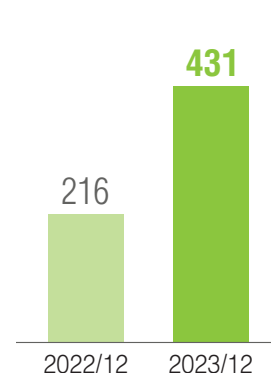
グローバル事業

2022年から続く大型案件の追加受注により、当連結会計年度における売上高は35億27百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は4億31百万円（同99.4%増）となりました。

売上高



営業利益



会社概要

会社概要

(2023年12月31日現在)

商号 株式会社アルプス技研
英訳名 Altech Corporation
本社 〒220-6218
神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番5号
クイーンズタワーC 18階
TEL.045-640-3700 (代表)

アルプス技研第1ビル

〒252-0131
神奈川県相模原市緑区西橋本五丁目4番12号

アルプス技研第2ビル

〒252-0131
神奈川県相模原市緑区西橋本一丁目16番18号

創業 1968年7月
設立 1971年1月
資本金 23億4,716万円
拠点 国内30拠点
(営業所、ものづくりセンター室、分室)

創業者

創業者 最高顧問 松井 利夫

取締役・監査役及び業務執行役員 (2024年3月26日現在)

代表取締役社長	今村 篤	業務執行役員	河野 晶
取締役副社長	渡邊 信之	業務執行役員	田代 和典
取締役	須藤 泰志	業務執行役員	石橋 武
取締役	杉本 猛	業務執行役員	太田 秀幸
取締役(社外)	野坂 英吾	業務執行役員	渡邊 淳
取締役(社外)	呉 雅俊	業務執行役員	菊池 久基
取締役(社外)	四條 たか子	業務執行役員	松本 喜代一
常勤監査役	牧野 眞	(注) 1. 取締役のうち、野坂英吾氏、呉雅俊氏、四條たか子氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役です。 2. 監査役のうち、賀谷浩志氏、加藤勝男氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役です。	
監査役(社外)	賀谷 浩志		
監査役(社外)	加藤 勝男		
補欠監査役	甘粕 潔		

事業所一覧/グループ会社

国内拠点 (30拠点)

●北日本事業部

札幌営業所 とかち分室 北上営業所 仙台営業所 郡山営業所

●北関東事業部

宇都宮営業所 日立営業所 つくば営業所 高崎営業所 大宮営業所 新潟分室

●南関東事業部

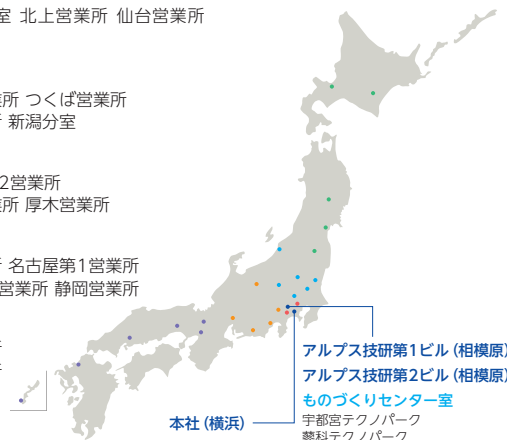
東京第1営業所 東京第2営業所 相模原営業所 横浜営業所 厚木営業所

●中日本事業部

松本営業所 甲府営業所 名古屋第1営業所 名古屋第2営業所 浜松営業所 静岡営業所

●西日本事業部

京都営業所 大阪営業所 姫路営業所 広島営業所 福岡営業所 沖縄分室



国内グループ会社 (5社)

(株) アルプスビジネスサービス

技術職・事務職の人材派遣事業、人材紹介事業、登録支援事業、人材教育事業

(株) アルプスアグリキャリア

農業分野へのアウトソーシング事業

(株) デジタル・スパイス

ソフトウェア開発、設計・製造事業、技術者派遣事業

(株) アルプスケアハート

訪問介護及びその他居宅介護サービス事業

(株) DONKEY

小型多機能型ロボットの研究開発～販売、データ活用サービスの提供

海外拠点



- ① ヤンゴン支店
- ミャンマー国内における人材育成事業
 - エンジニアリングサービス事業 等

海外グループ会社 (3社)

- ② 臺灣阿爾卑斯技研股份有限公司 台湾アルプス技研
- 各種プラント設備機器、工場設備機器の設計・製作・据付及びメンテナンス事業
 - 総合人材サービス事業
- ③ 阿邇貝司機電技術(上海)有限公司 アルテック上海
- 各種プラント設備機器、工場設備機器の設計・製作・据付及びメンテナンス事業
 - 技術人材ソリューション事業
- ④ ALPSGIKEN MYANMAR CO., LTD. ミャンマーアルプス技研
- 人材育成事業、エンジニアリング事業

株式の状況

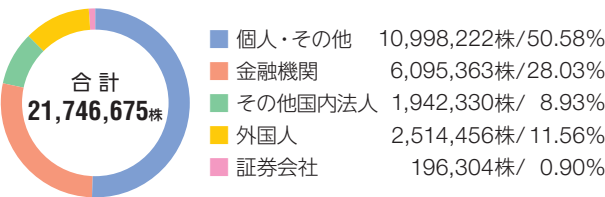
発行可能株式総数 42,900,000株
発行済株式の総数 21,746,675株
株主数 17,318名

大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,505,100	12.60
アルプス技研従業員持株会	1,873,231	9.42
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	792,600	3.98
公益財団法人とかち財団	748,000	3.76
株式会社東邦銀行	589,529	2.96
株式会社横浜銀行	580,707	2.92
野村信託銀行株式会社(投信口)	384,100	1.93
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	332,325	1.67
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	320,000	1.61
株式会社八十二銀行	305,910	1.53

(注)1. 当社は、自己株式を1,876,739株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。また、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況



「第1回？CMパロディ動画コンテスト」の結果発表



受賞作品を
ぜひご覧ください



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領株主確定日 12月31日
中間配当金受領株主確定日 6月30日
定時株主総会 毎年3月
株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
TEL.0120-782-031 (通話料無料)
○インターネットによるダウンロード
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市白鋼町1-1
TEL.0120-232-711 (通話料無料)
(郵送先)
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場
1単元の株式数 100株
公告の方法 電子公告により行います。
<https://www.alpsgiken.co.jp/ir/index.shtml>
やむを得ない事由により、電子公告によることが
できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(株式に関する手続き)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三井住友信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式会社アルプス技研

〒220-6218
神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目3番5号
クイーンズタワーC18階
TEL.045-640-3700 (代表)
<https://www.alpsgiken.co.jp/>
お問合せ先 経営企画部 経営企画・IR課
E-mail : ir-kouhou@alpsgiken.co.jp



UD
FONT

この報告書は、FSC®認証紙と、
環境に優しい植物油インキを使用
して印刷しています。

